

# きずな 第40号

神奈川県障害者スポーツ指導者協議会 会報

発行 神奈川県障害者スポーツ指導者協議会  
 発行責任者 会長 牛島 秀保  
 編集責任者 広報委員長 益田 朋子  
 印刷所 貴峯荘ワークピア印刷科



## 年頭に当たって

会長 牛島 秀保

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃の当協議会への御尽力に対し厚く感謝申し上げます。

さて、スポーツ基本法が平成23年8月から施行されました。スポーツ基本法は、昭和36年に制定されたスポーツ振興法を50年ぶりに全部改正し、スポーツに関し、基本理念を定めるとともに、国及び地方公共団体の責務並びにスポーツ団体の努力等を明らかにするとともに、スポーツに関する施策の基本となる事項を定めたものです。

この法律では、「スポーツは、世界共通の人類の文化である」として「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発

性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない」としています。

しかしながら、まだまだ障害者のスポーツに関する行政サイドの対応は未成熟な状況にあると思われま

す。昨年、東京2020年オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、パラリンピックは第16回夏季パラリンピックとして8月25日から9月6日まで新国立競技場を中心に開催される予定となりました。今後、スポーツ界も活気が出てくると思われま

すが、是非この機会に行政サイドと連携を図りながら障害者スポーツの振興をさらに図って行きたいと思

## 活動参加を求めて (お願い)

副会長 君嶋 武司

会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。ご健勝で、益々ご活躍のことと拝察いたします。さて、当協会の会員数は、700名に迫る大きな組織となっています。しかし、当協会の活動の一つ、協力事業として神奈川県及び県内各地において実施される障害者スポーツ事業への協力。全国障害者スポーツ大会へのコーチの派遣。各種障害者スポーツ団

体への支援協力。等があります。これらの事業について、会員参加の実態が少なく、人手が足りない困難な状況にあります。様々な事情がお有りの事と思いますが、実際に活動の依頼が出来る人も少なく難儀しています。アスリートの皆さんは支援を求めています。貴重な時間を割いてくださる会員の活動参加行動をお願いしたいのです。少しでも活動参加可能な方は、事務局へ連絡連携をして活動参加の輪を広げて頂きたい、是非お願いします。

### お知らせ

#### 役員推薦委員会 発足

委員

委員長：横川 光雄  
(役員会より参加)

副委員長：飯沢 宗平

会計：熊沢 則江

書記：杉山 五月

：合谷 好美

(役員会より参加)

第1回 委員会開催

平成25年12月18日

## 当協議会のホームページご覧になりましたか?

<http://kanagawakyougikai.web.fc2.com/>

○これまでどおり「きずな」を年2回発行し、期限の間にご都合お知らせは同封しますが、郵送料の予算の兼ね合いもありますので、随時ホームページにアクセスして各種研修会や催しについてのご確認をお願い致します。

○インターネットの利用出来る環境にない会員の方々に

は誠に申し訳ありませんが、ご家族やお知り合いの方に、ホームページを開いていただき、定期的に確認をいただければと思います。なお、どうしても困難な方は総務委員会に御連絡ください。



総務委員会委員長 赤坂美保子



### 神奈川県選手団個人競技派遣コーチ

- ◎陸上競技 石川 英俊(東京都) 島村 一男(小田原市)  
 対馬 一倫(横須賀市)小谷 真人(横浜市)  
 崎山あさみ(鎌倉市) 中島 節子(伊勢原市)
- ◎水泳 加藤 明成(横須賀市)
- ◎ボウリング 山口 俊彦(鎌倉市)

### 相模原市選手団個人派遣コーチ

- ◎陸上競技 渡邊 文雄(座間市) 金谷 充展(相模原市)  
 塩澤 哲夫(相模原市)直井 友之(厚木市)  
 渡辺八重子(厚木市) 朝倉 文子(海老名市)
- ◎卓球 杉山 五月(海老名市)
- ◎ボウリング 仙田 肇(相模原市)

### 知的障害者の陸上競技に関わって

塩澤 哲夫

相模原市選手団の陸上競技コーチとして、知的障害者に初めて携わったのでその報告をさせていただきます。

第 13 回全国障害者スポーツ大会「スポーツ祭東京 2013」は、10月12日(土)から14日(月)の3日間で、陸上競技は調布市にある「味の素スタジアム」で行なわれました。結団式および出発は10月10日(木)、帰市は15日(火)の5泊6日で、宿舎は東池袋「サンシャインシティプリンスホテル」でした。

相模原市からの陸上競技への出場選手は、身体障害者2名と養護学校の生徒6名を含む知的障害者8名の計10名でした。

コーチは、神奈川県障害者スポーツ指導者協議会からヘッドコーチを含め6名を派遣され、選手として選考された生徒の通う養護学校3校から体育教諭各1名が派遣されて合計9名でした。養護学校教員の参加により、生徒の学校での補強練習内容成果などの報告が参考となり、各コーチとも3回実施された派遣選手強化練習会を含め、大会前日の公式練習や本番前のウォーミングアップに活かすことができました。

大会期間中における生活面では、壮年の部の男性と青年の部の女性を含む知的障害者8名に対して、心身の状態や行動動作に留意した話し掛けなど状況を踏まえた接し方で対応しており、発作や情緒の不安定さおよび不適切な行動や行為も見られずに過ごすことができました。

なお、懸念されたこととしては、競技のある3日間は5時30分朝食なので、それに間に合うように各自起床することでしたが遅刻者はいませんでした。6時30分に送迎バスは出発し首都高

### 第13回 全国障害者スポーツ大会に参加して

島村 一男

私が神奈川県障害者スポーツ指導者協議会に参加してから、5年を過ぎました。今大会に参加する事で、私の人生に宝物がまた一つ増えました。この様なチャンスを、会員の皆様も、味わう機会を作られたと思います。

2020年、オリンピック・パラリンピックを迎える国として活躍の場も見えています。

会員の皆様の御発展を願っております。

速を利用して概ね70分で「味スタ」への到着となりますが、宿舎への帰路では渋滞があると90分以上かかりほとんどの人が寝入っていました。心身の疲れからの体調管理を心配しましたが特変無く過ごせたことは何よりでした。

競技に関して意識したことは、選手団控所からウォーミングアップを行なう補助陸上競技場や投てき練習場では、ヘッドコーチを中心として立案した計画に基づき競技本番前の調整を計ることでした。そこでは、身体を徐々に動かし筋肉の収縮や関節の可動域の増大および柔軟性を向上させ、肉離れや腱断裂を防ぎ運動能力が円滑に発揮できる状態を作るとともに、これから行なう種目のイメージと準備ができて、慌てることなく競技へ移行できるようなコーチングに努めました。

さらに、出場する競技種目には、必ずコーチが付き介助許可証を受け取り、召集・点呼等の手続きを行ない競技開始まで約40分あり、その間不安の軽減を図りながら競技会場まで行き、競争競技出場者には腰ナンバー標識を貼り付けること、スパイクや靴ひもの確認、気候や気温に対応したウインドブレーカーの着脱や身体の曲げ伸ばし等、必要な助言や介助を行ないました。(競技上有利となるような助言等はできない)

強化練習会と公式練習で気になったことは、競技で履くシューズを居宅に置いてきたことと、複数の選手の靴ひもがほどけているのを何度か見かけたことでした。知的障害者への的確なサポートとしては、日常生活における個々人の身辺処理の現状を把握するための様子見が大切で、わかりやすいと思われる言葉でゆっくり話し、教え方や学習の仕方をきめ細かくする必要があったと感じました。

全国障害者スポーツ大会に選手として出場できたことは、養護学校では体験できない、社会人の大会での緊張した競技への出場や大会期間中の宿泊および他の選手やコーチそしてボランティアや運営スタッフ等と関わることは、社会性を育む良い機会の提供で得るものが多々あると思われます。これは、青年の部や壮年の部に出場した選手にも言えることです。今後も多くの方々が出場することで自立と社会参加の推進に寄与するものと期待しています。

# 秦野市障害者スポーツフェスティバル

平成25年10月12日(土) 10:30開会  
会場：秦野市総合体育館 メインアリーナ

昨年(平成24年度)3月、秦野市福祉部部长より「『障害者スポーツフェスティバル』を初めて行う案が有る為、実施に当たり(スポーツ体験事業)の企画書作成して欲しい」との打診が有りました。

このような大きな話ができるというのも、数年来、毎月1回「障害者スポーツ教室」を行っている実績をかわれたものと思われま

す。一抹の不安はあったものの、支部仲間や手助けボランティアに来てくれる友人に相談し、役員会にはかり、支部として引き受けることを

決めました。早速に企画書を作成、障害福祉課に提出しました。

年度が替わり、正式に秦野市より「障害者スポーツフェスティバル」に関する「委託業務依頼書」がきて、市役所と契約書を取り交わすという、当協会としては初めての画期的な事となりました。

当協会での支部活動のモデルケースが、また一歩前進、地域での活動の場を確固たるものとなりました。

3年前の『きずな』の『新春対談』で秦野市福祉部部长(当時は課長)との話しの中にあるごとく、神奈川県内でも各郡市により障害者福祉に関し取り組む姿勢など大きく異なることでしょう。でも、行政などへのアドバイス・進言など「障害者スポーツ」発展へのお手伝い出来ます様に、可能な限りの接点を持っていかれたら良いと思います。

なお、それらに関するノウハウ・質問などお答えすることは秦野支部で可能ですから、どうぞお問い合わせ下さい。いつでも、時間の許す限り対応させていただきます。 秦野支部長 赤坂美保子



会長あいさつ



ユニカール/バタノク/ティスゲッター



ローリングバレーボール



卓球



フライングディスクティスゲッター



ペタンク



アトラクション



ドッチビー競技説明

## 秦野市障害者スポーツフェスティバルを終えて

西森 光幸

朝晩が涼しくなってきた秋空の中、10月12日(土)秦野市総合体育館においておよそ300名の参加があり、盛大に行われました。開会のあいさつの後、秦野市観光和太鼓の迫力ある演奏を聴いた後、秦野市長・市議の来賓あいさつでは、参加者一人ひとりに語りかけるように、午後からの参加型スポーツイベントを楽しんで欲しいという話が印象的でした。

その後、第1部 伊藤智也氏の講演会において、国際大会の最高峰である北京パラリンピックやロンドンパラリンピックのアスリート(競技者)の体験談では、出場には標準記録を出して、国際大会に出場したが、本番で緊張・焦りといった心理的側面と怪我による身体的側面の不調による失敗、その時に巻き込んでしまった選手からの支えにより、次の4年後の大会でメダルを獲得することができたことを話されました。その経験を通して、日々の練習を積み重ね、競技技術を磨き、記録を更新してゆくことも大切だが、それと

同様に大切なことは、競技中にアクシデントに巻き込まれても、相手を責めるのではなく、許し、競技を続けてゆける支えのできるアスリート(競技者)が今回参加されている方の中から出てきてほしい(目指してほしい)という力強い言葉が印象的でした。

昼食をはさみ、午後からはディスクゴルフ・フライングディスク(アキュラシー)・フライングディスク(ティスゲッター)・ローリングバレーボール・ドッチビー・室内ペタンク・ユニカール・卓球の8種類のスポーツ体験を通して、楽しめる機会となりました。

初めはやや緊張した表情をしながら参加されていた方も、様々な体験型スポーツを経験し、笑顔の中には真剣な眼差し(アスリートの眼差し)で取り組んでいる様子を見て、今回のような参加型スポーツのできる機会を繰り返し体験し、「また、参加してみたいな。」「やってみると、意外と楽しいかも…」と参加者一人ひとりの競技に対する意識の持ち方が変化してゆくのだろうと感じました。そして、スポーツフェスティバルを企画・主催する側にとっても、一日を通して参加者・スタッフが怪我等すること無く、次回開催に向けてのモチベーションを高めるきっかけにもなりました。

## 総務委員会

委員長  
赤坂美保子



ここ数年をかけて、神奈川県のみならず、全国に散らばる会員の把握につとめてきました。幽霊会員の確認には苦勞しますので、住所変更等は、必ずご連絡ください。

また、2年間、会費の納入が無い事が判明した時点で、退会とみなすことは、ご存知と思いますが、会費の納入にもご協力ください。

国登録と、神奈川県登録では、金額も納入方法も異なりますので、注意してください。どちらの登録も分らない会員は、お尋ね下さい。

総務は、事務局も兼ね、協議会宛の書類など、事務局＝総務委員長に届きます。会の運営に関して根本に係りますので、今後とも努力していきたいと思ひます。会について分からない事、疑問など有りましたら、お問合せ下さい。

競技委員隈元です。スポーツ指導者協議会の皆様、あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、益々御健勝の事と思ひます。今年度もあと3ヶ月となりましたが、今年度の取り組みとして年1回の練習会又は講習会を予定し、卓球競技に於いては9月に講習会を実施する事ができ少しでも指導者のスキルアップ・選手の方々のレベルアップに役立つ事が出来たかと思ひます。実際に座学での知識とともに、指導者・選手と一緒にプレーする事によりお互いの気持ちが少しでもわかり合う事が出来たらと思ひます。陸上競技についても現在検討中ですが、毎年定期的を実施し、各競技に対して意識を高める事が出来るように考えております。今後共宜しくお願い致します。

## 競技委員会

委員長  
隈元 英孝



## 研修委員会

委員長  
横川 光雄



新年あけまして おめでとうございます。今年度も余す所3ヶ月となりました。

今年度の研修、競技委員会合同の講習会を2回開催しました。

9月23日(日) 指導者と競技者のレベル・スキルアップ講習。

11月30日(土) 講義と実技の講習。

今年度の試みとして秦野支部が毎月行っている「障害者スポーツ教室」に秦野支部の協力によりタイアップして開催させて頂きましたが、教室も後3回となりました。

1月～3月までの教室は下記の通りです。

\* 1月18日(土) 13:30～16:30 ディスクゴルフ(サブアリーナ)

\* 2月22日(土) 13:30～16:30 卓球(第1武道場)

\* 3月29日(土) 13:30～16:30 陸上競技・ストレッチ他(サブアリーナ)

会場は秦野市総合体育館内です。参加をお待ちしています。

明るい日ノ本、新しい年、平成26年の始まり。

お手元に届きました「きずな」、じっくり、読み頂けたことと存じます。

ご感想・ご意見、あるいは、会に関すること・障害者スポーツに関することで、身近なニュースなど御座いましたら、広報委員会にお知らせ下さい。

紙面記載のお知らせなど、より詳しくお知りになりたい方は、事務局にお問い合わせ下さい。

今後も会員の皆様からのおたよりをお待ちします。

ただし、仲間の誹謗中傷や、一般社会常識から離れた内容は、掲載を控えさせていただきますので、悉しからず。

広報委員会宛と明記の上、住所・氏名・連絡可能電話番号など記入し、事務局までお送り下さい。

## 広報委員会

委員長  
益田 朋子



## 編集後記



「桜貝色」の新年号、年2回発行の会員向け会報誌ですので、大事なニュースなど多くのことが、ぎっしり詰まった「きずな」です。

今回、当協会内のモデル支部の有る秦野市で、初めて行われた行事の記事があり、「新春対談」が延期になりました。これから登場してほしい方のご希望がございましたら是非お知らせ下さい。

お忙しい年末年始に係わらず、原稿をお寄せいただいた方々、有難うございました。感謝いたします。

手にとって、開いてみたくなる、読んでみたくなる、そんな紙面作りを 心掛けております。最後までお読みいただき、ありがとう御座いました。

## 役員改選に係る役員候補の公募等について

神奈川県障害者スポーツ指導者協議会

役員推薦委員会

委員長 横川 光雄

副委員長 飯沢 荘平

委員 熊沢 則江

合谷 好美

杉山 五月

今年度で役員の任期の2年が経過しますので、当協議会役員改選規程により次期役員候補について次のとおり公募します。

○ 役員は、会則（第9条第1項）により、次のとおりとなっています。

- ・会長 1名
- ・副会長 2名
- ・理事 10名以内
- ・会計 2名
- ・会計監査 2名

○ 役員候補者は、自薦及び他薦としますが、いずれの場合も2名以上の会員の推薦が必要となります。

○ 役員候補者の資格は、会の活動等に参加するなどある程度状況が分かっている会員の方が円滑な運営が望めることから、役員改選規程により、候補時点において、3年以上の会員歴があり、2年以内に県や地域の障害者スポーツ大会、教室、研修会等への参加経歴のある会員となっていますが、推薦人については、会員であればその他の資格は必要ありません。

○ 各役員は、会則（第9条第2項）により総会において選出することになります。

なお、公募により各役員候補者がその定数に満たない場合は、役員推薦委員会において当該候補者を募り総会に諮ることとなります。

○ 役員候補届の用紙については、別紙のとおりですが、

届出の締め切りは、平成26年3月15日（土）〈消印有効〉とし、

**横川光雄（〒259—1321 秦野市曲松2-8-3）宛てに郵送してください。**

神奈川県障害者スポーツ指導者協議会  
役員候補届

年 月 日

神奈川県障害者スポーツ指導者協議会  
役員推薦委員会委員長 殿

届出者 氏名 印

連絡先 住所

電話

平成26年度役員改選に係る役員候補として、次のとおり届け出ます。

候補者 氏名 <sup>しめい</sup>		候補役職名		年齢	歳
連絡先	住所 (〒 - )				
	電話		FAX		
入会年月	年 月 ※候補時点で3年以上の会員歴が必要です。				
活動歴	※候補時点で2年以内に県や地域の障害者スポーツ大会、教室等の参加経歴が必要です。				
抱負 (自薦の場合) 又は推薦理由 (他薦の場合)					
推薦者氏名 ※自薦、他薦とも2名以上の会員の推薦が必要です。					
	1			印	
	2			印	